



グリーンラックの組み立て方

この度は、屋外薪用保管庫グリーンラックをご注文いただき誠にありがとうございます。この説明書をよくお読みいただき、正しく、安全に組み立てをしてください。

今後ともお引き立ての程よろしくお願い申し上げます。

※組み立てにあたっては作業用手袋を着用してください。

※梱包用段ボールはリサイクルに努めましょう。

※薪が乾くよう、風通しの良い場所に設置しましょう。

※補助作業人が必要な工程がございます。



店長 塩原 真貴

〒381-2214 長野市稲里町田牧1327-7 TEL.026(274)5485 FAX.026(274)5486

Mail info@reborn-nagano.co.jp

NewWEBショップ<http://www.shop-reborn.com/>



18216R 部材一覧

不備・破損がないか確認してください。

- 床パネル×1台
 - 壁パネル×2台
 - 屋根パネル×1台
 - 方杖×2本
-
- 鋼製束×4ヶ
 - ビス 75mm×28本
(パネル組み立て用24本)
(方杖取付け用4本)
 - 鋼製束取付け用ビス 16本



鋼製束

各ビス



×4ヶ

お客様にご用意いただくもの

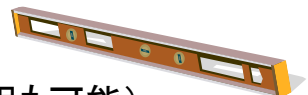
<必ずご用意ください>

- 作業用手袋 
- インパクトドライバー(+ビット) 
- モンキーレンチまたはスパナ19 
- 塗料および刷毛など
- 設置場所が柔らかい場合、
平石、レンガやブロックなど4ヶ



インパクトドライバーはホームセンターなどで¥5,000程度から販売しております。プロ用は3万円程度します。モーターの性能やバッテリーのもちが異なります。

<あると便利なもの>

- 水平器 
(食品用トレーなどに水を入れ、代用も可能)
- 墨つぼ
(オンデュリン屋根追加の場合)

<必要に応じてご用意ください>

- 控え杭など転倒防止用部材
- 雨とい(軒とい2.2m、受け金具3ヶ、クサリなど)
- 防虫ネット

組み立て前に塗装をしましょう

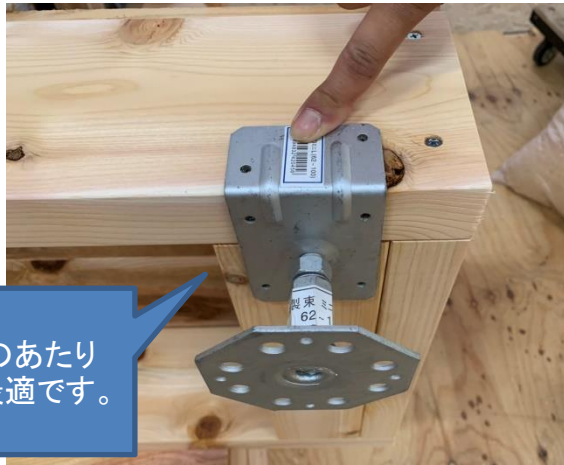
梱包用段ボールを下に敷いて、部材の塗装をしましょう。

- 組み立て後に塗装をしても構いませんが、屋根パネルは脚立などが必要となります。
- また床パネルの裏、屋根パネルの裏も、湿気対策・板葺き屋根の反り防止のため塗装をしてください。ラックの耐久性・防水性がアップします。
- 塗料は外部用のオイルステインや水性塗料がホームセンターなどで購入できます。
- 刷毛やローラーを用いて木部全体を塗装して下さい。

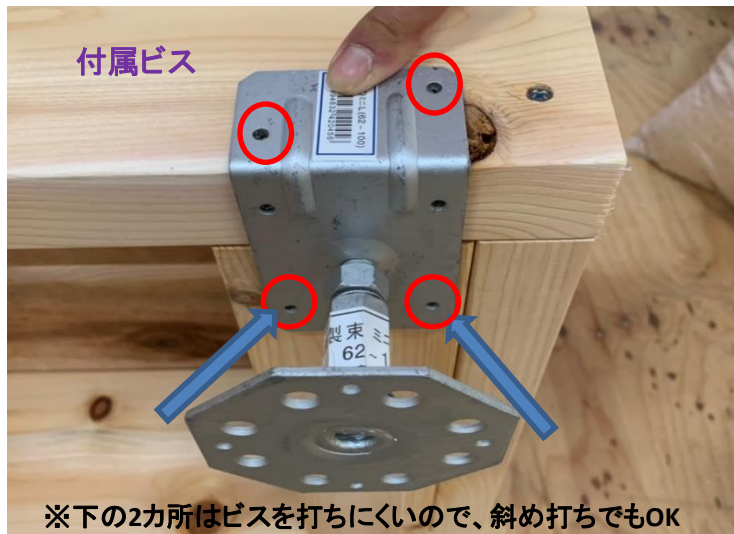


それでは、組み立てましょう

- ① 床パネル側面に、鋼製束をセットします。



- ② ビス穴のあいている6カ所の内、4カ所(赤丸)をねじ止めします。



- ④ 同様に床パネル4隅、4か所に鋼製束を取り付けます。

- ⑤ 設置したい場所に床パネルを仮置きします。鋼製束の調整可能範囲は約5CMです。地面はできるだけ平坦に均しましょう。

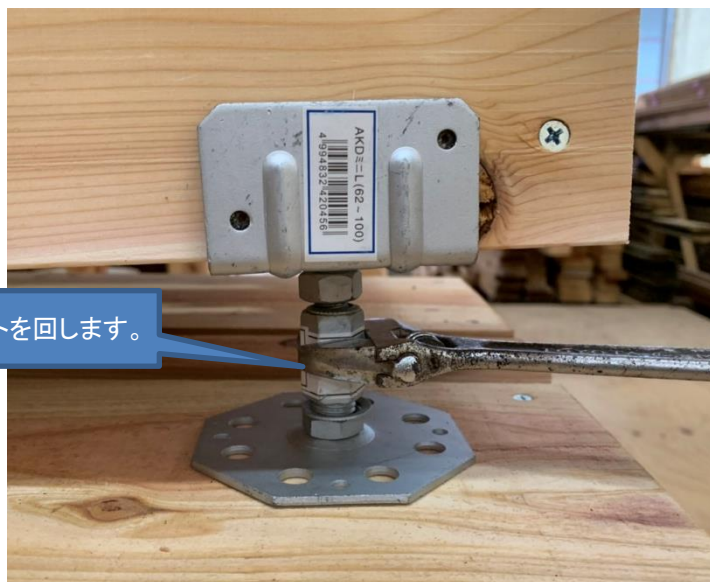


- ⑥ 設置場所が地面などの場合、レベルフットの下に平石・レンガ・ブロックなどを敷きます。

- ⑦ 水平器とモンキーレンチ(スパナ19)を用意します。



⑧ 水平器をセットし、各鋼製束の真ん中のナットをモンキーレンチで回し高さ調整します。(この時点では精度はあまり必要ではありません)



このナットを回します。

■ヒント

- ・一番高いところを基準にして、他をその高さに調整します。
- ・組み立て完成後、薪を入れると重量で地面が沈下し、再度レベル調整が必要となります。この時点ではおおよそ平ら、という状態で構いません。
- ・鋼製束の調整可能範囲は約5CMです。調整可能範囲を超える場合は平石(レンガ・ブロック)の厚みで調整してください。

⑨ 床パネルの上に壁パネルを仮置きします。(風などで倒れないよう、補助人にて支えてください)



- ・75mmのビスとインパクトを用意します。

風倒れ注意！！補助人にて支えてもらってください！！

⑩ 床パネル端と壁パネルの角を合わせ、インパクトドライバーでビス止めします。(外側は垂直に3本、内側も3本。下穴加工済み) 75mmビス 6本 壁パネルの内外・上下の区別はありません。



まず、ここを揃えてください



下穴に従いビス止めします

外側は垂直に
3か所あります。



⑪ 壁の内側も3か所をビス止めします。 あらかじめ下穴が開いておりますので、ビスとインパクトドライバーのビットが一直線になるよう注意しながら行ってください。75mmビス 3本



左右の壁パネルを立てま
す。
しっかり建ちましたか？

⑫ 屋根パネルを持ち上げ、壁パネルの上部に載せます。
重量約25kgあります。できるだけ2人で行いましょう。



⑬ 屋根パネルと壁パネルを下図のように揃えます。



仮置きの状態です。



ここを揃えます

ここも揃えます



⑭ 床一壁パネルと同様に75mmビスで外側 3本垂直、内側も垂直3本ビス固定します。



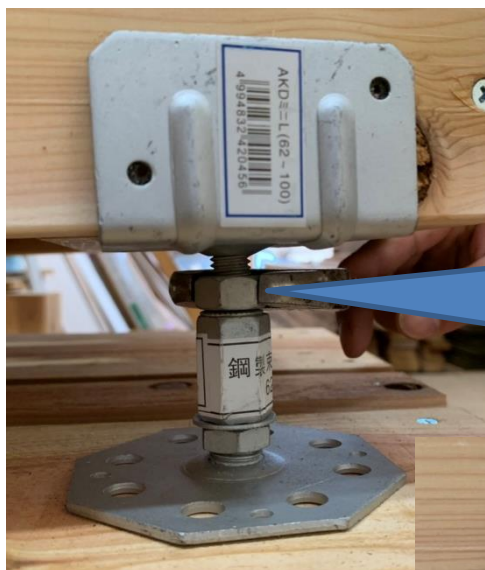
⑮ 方杖(方杖)を75mmビスで2か所 取り付けます。



さあ、
もう一息です



⑩ 最後に真ん中ナットで再度レベル調整をして、鋼製束の上側と下側のナットを真ん中のナットに向かってしっかり締めてください。



このナットを
下方向に回し、
締め込んでく
ださい。

このナットを
上方向に回し、
締め込んでく
ださい。



組み立て完了！

■ご注意

・グリーンラック組み立て完成后、速やかに薪を積み込んでください。**空の状態だと強風で倒れる恐れがあります。**転倒して破損してしまった場合は一切の責任を負いかねます。(対物含む) 必要に応じて転倒防止策を施してください。

・必要に応じて雨といを設置してください。

・必要に応じて防虫網でラック全体をカバーしてください。

・**設置状況に応じて必要な補強をしてください。**

(強風や地震などにより転倒・倒壊しないような措置を施してください。)

・屋根面への積雪が50cmを超える場合、雪おろしを行ってください。

・本製品は天然木を使用しており、その性質上割れや反り、乾燥による収縮などが発生いたします。あらかじめご了承ください。

・屋根防水には特殊パッキンにより万全を尽くしてはおりますが、漏水する可能性があります。

・定期的に防腐塗装を施してください。(1～2年毎)